

(参考資料)

1 大野岳タイワンツバメシジミ保存会(伊万里市)

【訪問内容】

絶滅危惧種の保全に取り組む「大野岳タイワンツバメシジミ保存会」を訪問し、タイワンツバメシジミの観察や関係者との意見交換を行う。

【訪問団体概要】

- ・代表 松本 輝彦(まつもと てるひこ)
- ・発足年 平成 27 年
- ・環境省のレッドリストで絶滅危惧 B 類()に選定されているタイワンツバメシジミというチョウの保全をするため、環境保全活動や捕獲者のパトロールを行っている。
- ・県内外からの来訪者に対し、チョウの説明や繁殖地の案内などを継続して行っている。
- ・平成 29 年 8 月に大野岳山頂付近の「タイワンツバメシジミ繁殖地」が伊万里市の天然記念物に指定された。

絶滅危惧 B 類...近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの

2 一般社団法人古湯・熊の川温泉観光コンベンション連盟(佐賀市)

【訪問内容】

温泉街の活性化と観光客の誘致に取り組む「一般社団法人古湯・熊の川温泉観光コンベンション連盟」を訪問し、関係者との意見交換を行う。

【訪問団体概要】

- ・代表 山口 澄雄(やまぐち すみお)
- ・発足年 平成 29 年
- ・旅館関係者を中心に組織されており、国内外の観光客の誘致や観光振興のイベントスポーツなどの推進、商工観光事業にかかる調査研究、人材育成、資質向上、地域の雇用拡大のために活動している団体。
- ・お酒と温泉を組み合わせて温泉街を町歩きする「はしご酒」のイベント開催や、古湯温泉が美肌や病気予防に効果があるかモニター調査を実施。
- ・JNTO(国際観光振興機構)認定外国人観光案内所に認定されている。